討議資料

参議院議員 東京選挙区選出

朝日健太郎

国政レポート 2026年 春夏号

『初心生涯』

東京からだれもが輝ける社会へ

国政報告

平素より、議員活動をお支えいただいております皆様に、心より感謝申し上げます。国会は会期の折り返しを迎えました。高市内閣のリーダーシップのもと、令和8年度予算をはじめ、61本の法案について審議が続いています。

立党70年

自由民主党は、昨年、立党70年を迎えました。「政治は国民のもの」という理念を矜持として、これまで政治を紡いでまいりました。その歩みは、1300年の歴史を有する伊勢神宮の「常若」の理念にも通じるものです。すなわち、長く続く伝統を守るためには、常に新たな姿へと生まれ変わり続けることが必要であり、これこそが我が党の掲げる保守政治の本質であると考えています。不確実性が高まる社会情勢の中で、政治の果たすべき役割は一層重みを増しています。

スポーツ立国に向けて

今期より、スポーツビジネス小委員会の委員長を拝命し、党内での議論を加速させています。スポーツの成長産業化は重要な政策課題であり、日本のスポーツ産業は現在10兆円規模から、2030年までに15兆円規模への拡大を目指しています。今後は、国際競技大会を契機とした産業創出や、スポーツを通じた地域づくり・人づくりが議論の中心となります。成長産業として発展させるためには、選手ファーストの視点に加え、地域と人材を一体的に育成していくことが重要であると考えています。

国会対策委員会

3月中旬、衆議院から新年度予算が送付されました。参議院では年度内成立を目指して審議を進めましたが、与野党間の丁寧な議論を尊重した結果、11年ぶりに暫定予算を編成し、4月7日に成立しました。衆議院においては多数の議席を与党が占める一方、参議院では少数与党という状況にあります。そのため、国会運営にはこれまで以上に慎重な対応が求められています。私は国会対策委員会副委員長として、その最前線で日々の調整にあたり、国会の円滑な運営に努めています。

鈴木憲和農林水産大臣に質問

農業の大規模化やスマート化、担い手支援など構造転換に必要な施策を集中的に進め、将来にわたり持続可能で稼げる農業を実現してまいります。

活動報告

循環経済で日本列島を強く豊かに

資源循環を国家戦略に。資源の海外流出を防ぎ、環境保全と経済安保を両立し、次世代に誇れる経済を確立します。

高市早苗総理大臣に申し入れ

スポーツからさらなる価値を創出

民間企業やスポーツ団体からヒアリングを行い、現場の課題と可能性を吸い上げ骨太に向けて提言をとりまとめます。

スポーツビジネス小委員会の座長として

国内最大規模のまちづくりプロジェクト

商業施設、ホテル、文化施設など、交流の輪が広がるまちづくりに取り組む東京の新名所の発展を支援してまいります。

「TAKANAWA GATEWAY CITY」を金子恭之国土交通大臣と視察

[令和8年度予算が成立]さらなる挑戦へ。

物価高、中東情勢から暮らしを守る。

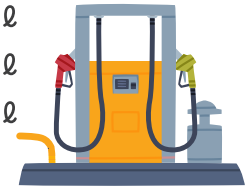
中東情勢を受けた緊急対策
国民の生活と経済活動を守ります。

●ガソリン補助

小売価格を全国平均で
レギュラーガソリン**170円/ℓ程度に抑制**

軽油・・・・・・・・・・・・・158円程度/ℓ
大口産業用の重油・・・120円程度/ℓ
灯油・・・・・・・・・・・・・134円程度/ℓ

（基金残高及び令和7年度予備費で対応）



●国家備蓄石油の放出、中東以外の産油国からの確保

●石油製品・関連製品の安定供給に万全の対策

日本経済を強く豊かに

●危機管理投資でパンデミック、地政学リスクや為替変動に左右されない強靭な経済基盤の確立

●未来への種まきとなる成長投資で、次世代の国力を力強く引き出す

●港湾ロジスティクス、AI・半導体、造船、量子、バイオ、航空・宇宙など重点17分野の「官民投資ロードマップ」を策定

●令和7年度補正予算：基金の創設を始めとする複数年度の予算支援など、**6.4兆円**の予算措置
令和8年度予算：戦路分野に対する支援を積み上げ

●大胆な設備投資の促進に向けた税制措置の創設

●研究開発税制の拡充等

教育・子育て・若者支援の拡充

●いわゆる高校無償化

私立の全日制高校で**45万7千円**まで**助成** **収入要件の撤廃**

●中学校35人学級

中学1年から順次導入

●学校給食費の抜本的な負担軽減

公立小学校の給食費：一人あたり **5,200円**程度を**補助**

●標準的な出産費用の負担ゼロを目指す医療保険改革法案を国会に提出

●子ども誰でも通園制度の全国展開

●育児期間中の年金保険料免除

（第一号保険者のこどもが1歳になるまで年金保険料を免除）

●ひとり親・貧困世帯こども支援等の大幅拡充

攻めの農林水産業へ

●食料安全保障の確立

農業構造転換集中対策（5年間で2.5兆円規模の予算）

○老朽化した共同施設の再編集約・合理化支援
地元負担を最大1/3まで軽減

新規就農者育成総合支援
165万円/年に**引き上げ**（前年度150万円）

●森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策

○木材需要拡大と持続可能な供給体制を実現

○国産材の高付加価値化と需要拡大で山村に稼ぎを生む

●海洋環境の激変に負けない強い水産業の実現

○水産資源の科学的管理の強化

○協業化による収益性の向上支援

○海業の全国展開の加速化

自民党員、インターン募集中！ 国会見学もできます！詳しくは下記事務所まで

朝日 健太郎 プロフィール

■参議院自民党国会対策委員会 副委員長／参議院農林水産委員会 理事／
参議院予算委員会 委員／参議院政治改革に関する特別委員会 委員／
自民党東京都連 会長代行/自民党文部科学部会 部会長代理

議員連盟
医療政策研究会／オンラインゲーム・eスポーツ議員連盟／港湾議員連盟
国民歯科問題議員連盟／砂防事業促進議員連盟／自転車活用推進議員連盟
自動車議員連盟／自由民主党生活衛生議員連盟／自由民主党タクシー・ハイヤー議員連盟
スポーツ議員連盟／測量設計議員連盟／宅地建物等対策議員連盟
トラック輸送振興議員連盟／物流倉庫振興推進議員連盟
郵便局の新たな利活用を推進する議員連盟　ほか（50音順）

■1975年熊本県生まれ
■鎮西高校ー法政大学（経営学部）
ーサントリー株式会社／早稲田大学院修了
■高校時代からバレーボール日本代表として活躍
■2002年ビーチバレーボールに転向、
北京五輪・ロンドン五輪に出場
■2016年参議院東京選挙区にて初当選
■2020年国土交通大臣政務官に就任
■2022年参議院東京選挙区にて当選（2期目）
■2023年環境大臣政務官に就任

2026年5月18日現在

朝日健太郎の**最新の情報**を発信しています。ぜひご覧ください。

HP | https://asahikentaro.tokyo/
X | @kentaroasahi　Facebook
Instagram | @asahikentaro

朝日健太郎事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館620号室
TEL.03-6550-0620　FAX.03-6551-0620